



豊間根信議員

入札制度

談合事件の総括は しかるべき時に責任を

質問 町役場への県警の自宅捜索・書類押収という前代未聞の衝撃的な談合事件の内容及び責任の所在と今後の対応策を問う。
沼崎町長 元職員が設計額を業者に内報し入札させる偽計行為によって入札の公正を妨害した容疑と土木A級7社の談合疑惑である。現在は容疑の段階なので、判決が確定した結果により責任の所在を明らかにするのは当然である。今後は入札業務のあり方を年度末までに調査検討し、新年度から新たな制度を進める。
質問 内部調査を記名で実施したようだが無記名です

べきだったのでは。
沼崎町長 無記名だと事実確認が取れない。不正行為再発防止対策委員会の幹事会で一人一人呼び出し聞き取りをした。
質問 裁判の結果が出ずともしかるべき時にしかるべき責任をとるといふ事だが、今定例会は談合事件の工事を含む決算議会であるので、今こそその責任をはっきりすべき時ではないか。
沼崎町長 まだ事件が終わっていないと思っている。これから継続する調査は議会が終了しないと時間的には無理だと思うので、もう少し時間を貸してほしい。

議員一般質問



住宅リフォームなどへの補助が待たれます
(住宅バリアフリー化の様子)

経済対策

リフォーム補助で地域経済底上げを 平成23年度に計画実施

質問 6月定例会において地域経済活性化のために住宅リフォーム補助などの施策を実施してはと質問をした。その後関連団体より切実な要望は届き、投資効果の検証はいかがか。声が届

くとか届かないとか以前の問題で、施策・企画という観点において、自ら進んでアンテナを張り巡らし、前向きな施策を計画実施する事が当たり前の事として求められていると思うが、そ

の見解を問う。
沼崎町長 建設課に対し山田地区建設業会と山田町建築大工組合から連名で、住宅リフォーム・住宅バリアフリー化・下水道接続工事に伴う補助要望が出されている。要望を踏まえ関係各課へ、どのような支援策を講じるべきかをまとめ、平成23年度当初予算案へ盛り込むよう指示している。施策の計画・実施に当たっては、心構えなどについては、提言通りと受け止めている。